

## 平成30年度 第5回 ケアマネサロンアンケート結果

参加者数 ケアマネジャー 23名  
千種区はち丸在宅支援センター 2名  
東部いきいき職員 7名 西部いきいき職員 5名  
精神科病院 精神保健福祉士8名 精神科病院 看護師 1名  
医師 4名 訪問看護師 1名 クリニック精神保健福祉士 1名  
福祉課 1名 保健センター 1名 合計 54名

アンケート回答数 35名

1 本日のサロンの感想をお聞かせください。

- 1 良かった (26名)
- 2 まあ良かった (7名)
- 3 普通 (1名)
- 4 あまり良くなかった (1名)
- 5 良くなかった (0名)

2 理由をご記入ください(原文のまま掲載)

【良かった】

- ・医療サイドのお話をたくさん聞いて、たくさん勉強になりました。
- ・知らない事を多数教えていただける機会でした。ありがとうございました。
- ・精神科病院 PSW の本音の話も聞いて、とても勉強になりました。
- ・PSW の方々と顔の見える関係が少しできてよかった。
- ・各病院の特徴が理解できた。冊子はありがたかったです。大切に使います。
- ・地域との顔の見える関係として良い機会でした。
- ・PSW さんが具体的に得たい情報、困っている事を知る事ができた。
- ・精神、医療についての知識をつける必要性、重要性を再確認できました。
- ・対応についてのヒントがたくさんあった。
- ・医師、相談員の方より実例をあげた情報を聞くことができました。
- ・楽しく参加させていただきました。ありがとうございました。
- ・精神障害者手帳取得について、PSW さんに直接聞くことができた。
- ・区変のタイミングが入院時では落ち着いているため、在宅時に考える必要がある。
- ・活発な意見が聞いてよかったです。
- ・事例検討がよかった。
- ・グループワークで現場のプロの方と意見を交わすことができました。
- ・こういった機会は初めてで、とても参考になりよかったです。
- ・皆さんが地域でどんな思いで支援しているのか知ることができよかったです。

- ・ 知らなかった精神のサービスのことも知ることができました。
- ・ 福祉と介護保険の連携をもっととれると利用者様にとっていいと思いました。
- ・ 皆様の連携に対する思いや状況、取り組みを伺うことができました。
- ・ 精神科の PSW と直接話ができ良かった。ケースの相談をしていきたいと考えている
- ・ 精神に関わるケースが増えてきている中、困っている現実があり良い意見が聞けました
- ・ 家族や本人が精神をかかえている事が多いと思いました。
- ・ 事例を通していろんな意見等が聞けた
- ・ 現場のワーカーさんと話げできた。
- ・ 医療関係者からの意見を直接お聞きする事ができた

#### 【まあ良かった】

- ・ 病気の症状について知り、受診方法、ケア体制について具体的な話し合いができた。
- ・ 医療・介護以外に障害関係の機関とも連携できると喜ばしいです。
- ・ 精神科の病院さんとは退院支援後、継続して連携をとることがなかったなので、今回顔を合わせお話しすることで、敷居が低くなりました。
- ・ 連携医療機関の説明が聞けて良かった。精神悪化時の夜間の連絡先が理解できた。
- ・ 最近の精神病に関することを知ることができた
- ・ PSW の方から知らなかった情報をいただいた

#### 【普通】

- ・ 精神科の入院をさせる施設を知ることはいいいことです。今後専門医が 19 種になるので、その理解も必要です。

#### 【あまり良くなかった】

- ・ 医療的な基本的知識が少なすぎる

### 3 ケアマネサロンで取り上げて欲しいことなど、自由にお書きください

(原文のまま掲載)

- ・ 精神制度についてもっと知りたいと思いました。
- ・ 薬物依存症
- ・ 認知症と精神病（うつ病など）の違いやケア（対応）の方法について等
- ・ 今後も定期的に精神のことをしてほしい
- ・ 地域で包括ケアをどう捉えるか？
- ・ 認知症の推進員（いきいき支援センター）の役割や現在の活動内容、ケアマネとの連携として期待できる場所について知りたいです。よろしく願います。
- ・ 医療連携でガン末期等の事例検討をしてみたい
- ・ 障害のサービスについて 手続きについて 取り上げていただきたい
- ・ 欧米の寝たきりの老人がいないこと